

第2期



展示室1-B 熊谷守一襖絵展

展示室1-A ゴーギャンとナビ派

2017年7月8日(土)から10月1日(日)
○印は8月20日(日)まで、●印は8月22日(火)から展示、*印は寄託作品

作者名	(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材
ビエール・ ビュヴィ・ド・シャヴァンヌ	(1824-1898)	《慈愛》のための習作	1893-94頃	油彩、紙(画布で裏打ち)
オディロン・ルドン	(1840-1916)	顕現		木炭、紙
		憑きもの	1894	リトグラフ、紙
		仏陀	1892	リトグラフ、紙
		シュラムの女	1897	カラーリトグラフ、紙
		ベアトリーチェ	1897	カラーリトグラフ、紙
		ポール・ゴビヤールの肖像	1900	パステル、紙
		エドゥアール・ヴュイヤール	1900	リトグラフ、紙
		ビエール・ボナール	1902	リトグラフ、紙
		ポール・セリュジエ	1903	リトグラフ、紙
		モーリス・ドニ	1903	リトグラフ、紙
		オリヴィエ・サンセールの屏風	1903	テンペラ、油彩、グアッシュ、画布
ポール・ゴーギャン	(1848-1903)	洗濯女たち	1889	亜鉛製版リトグラフ(ジノコグラフ)、疑似和紙
		ステファヌ・マラルメの肖像	1891	エッチング、ドライポイント、エングレーヴィング、紙
		『ノアノア』ノアノア(かぐわしい)	1893-94	自刷り(第3ステート) 木版、和紙
		『ノアノア』ナヴェナヴェ・フェヌア(かぐわしき大地)	1893-94	自刷り 木版多色刷り(赤、茶)、赤茶色の手彩色、和紙
		『ノアノア』テ・アトゥア(神々)	1893-94	おそらく画家とルイ・ロワの共同制作による試し刷り 木版多色刷り(黒、黄土色)、和紙
		『ノアノア』宇宙創造	1893-94	自刷り 木版、和紙
		『ノアノア』マーナ・ノ・ヴァルア・イノ(悪霊の日)	1893-94	自刷り 木版(茶、黒)、網目紙
		『ノアノア』マナオ・トゥババウ(彼女は死霊のことを考えている)	1893-94	自刷り 木版、紙
		『ノアノア』テ・ボ(大いなる夜)	1893-94	自刷り 木版、紙
		イア・オラナ・マリア(マリア様にご挨拶)	1894	水彩によるモノタイプ、紙
		人物のいるマルケサス諸島の風景 または「楽園」	1902頃	水彩によるモノタイプ、紙
エミール・ドゥゾネ	(1854-1938)	民俗衣装を着たポンタヴェンのブルターニュ娘		エッチング、アクアティント、紙
		ブルターニュのミサ		エッチング、アクアティント、ルーレット、紙
アリストイド・マイヨール	(1861-1944)	山羊飼いの娘	1890頃	油彩、画布
アンリ・ドゥラヴァレ	(1862-1943)	○ 老女の頭部	1889	ソフトグラウンドエッチング、紙
		○ 柵の前に立つ百姓女	1889	エッチング、ソフトグラウンドエッチング、紙
		● ポンタヴェン女と飼猫	1889	エッチング、紙
		● 黒衣のブルターニュ娘	1890	ソフトグラウンドエッチング、アクアティント、ドライポイント、紙
ポール・セリュジエ	(1864-1927)	森の中の焚火	1889-90頃	油彩、画布
		急流のそばの幻影 または妖精たちのランデヴー	1897	油彩、画布
		消えゆく仏陀—オディロン・ルドンに捧ぐ—	1916	油彩、画布
ケル・グザヴィエ・ルセル	(1867-1944)	風景画集	1900頃	カラーリトグラフ、紙
エドゥアール・ヴュイヤール	(1868-1940)	マドモアゼル・ジャクリーヌ・フォンテーヌの肖像	1912頃	木炭、パステル、紙

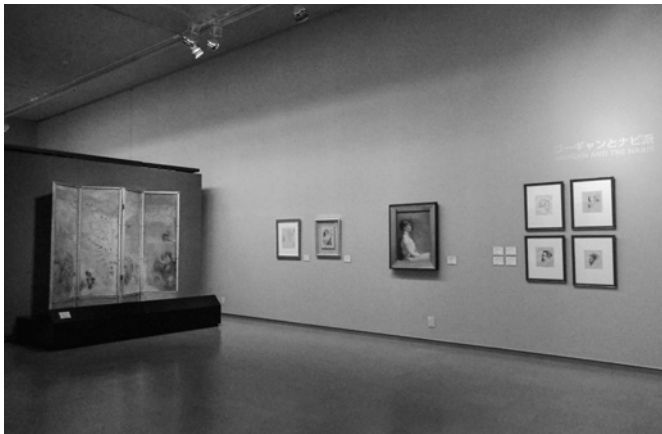
作者名	(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材
エミール・ベルナール	(1868-1941)	ボンタヴェンの市場	1888	油彩、画布
モーリス・ドニ	(1870-1943)	なでしこを持つ若い女	1896	油彩、画布
		ばら色の船	1893	カラーリトグラフ、紙
北 蓮蔵	(1876-1949)	* 蕨打	1931	油彩、画布
川崎 小虎	(1886-1977)	○ うどんげの花を植える女	1912	紙本着色
		● 夜の蔵	1912-1916	紙本着色
サミュエル・ピング	(1838-1905)	『芸術の日本』	1988-91	参考資料

展示室1-B 開館35周年記念 熊谷守一襖絵展

2017年7月8日(土)から10月1日(日)
*印は寄託作品

洋画家・熊谷守一が戦後、東京の個人宅で制作した水墨襖絵を、没後40年を機に修復し終えて、開館35周年を記念して初公開した。

作者名	(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材
熊谷 守一	(1880-1977)	獅子	1946-47頃	水墨淡彩、紙
		獅子	1946-47頃	水墨淡彩、紙
		蝦蟇	1946-47頃	水墨淡彩、紙
		梅	1946-47頃	水墨淡彩、紙
		湖畔	1946-47頃	水墨淡彩、紙
		梅	1946-47頃	水墨淡彩、紙
		野花	1946-47頃	水墨淡彩、紙
		菩薩	1946-47頃	水墨淡彩、紙
		撫子	1946-47頃	水墨淡彩、紙
		松と鶴	1946-47頃	水墨淡彩、紙
		釈迦如来	1946-47頃	水墨淡彩、紙
		鳥	1946-47頃	水墨淡彩、紙
		高原	1946-47頃	水墨淡彩、紙
		溪流	1946-47頃	水墨淡彩、紙
		高原	1946-47頃	水墨淡彩、紙
		高原	1946-47頃	水墨淡彩、紙
		群鳥	1946-47頃	水墨淡彩、紙
		露草、蝶に菜花	1946-47頃	水墨淡彩、紙
		若松	1946-47頃	水墨淡彩、紙
		麦	1946-47頃	水墨淡彩、紙
		吾獨尊	1946-47頃	水墨淡彩、紙
		青柿	1946-47頃	水墨淡彩、紙
		富嶽秋景	1946-47頃	水墨淡彩、紙
		* 百日草	1962	油彩、板
		壺	1971	油彩、板



展示室1-A ゴッガンとナビ派



展示室1-B 熊谷守一襖絵展

展示室1-C ルドン ヲ カイボウスル

2017年7月8日(土)から10月1日(日)
○印は8月9日(水)まで、●印は8月10日(木)から展示

岐阜県美術館で行われているルドン研究の最前線を、作品と資料によって紹介。光学的調査による分析や顔縁の解体展示など保存修復の観点が展示に盛りこまれた。

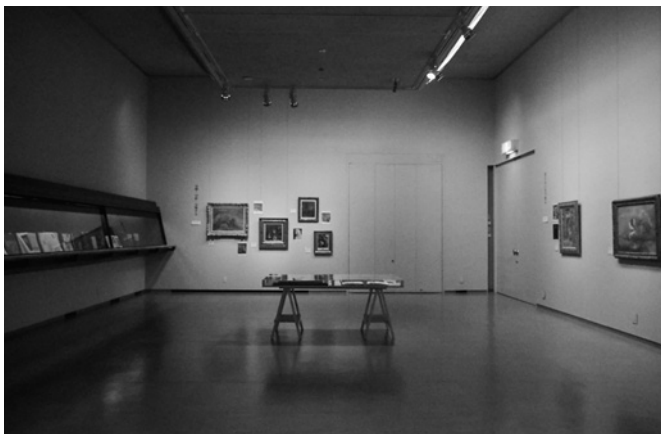
作者名	(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材
オディロン・ルドン	(1840-1916)	樹(樹のある風景の中の二人の人物)	1865頃	木炭、紙
		女の横顔	1885頃	木炭、紙
		○ 眼をとして	1900以降	油彩、画布
		神秘的な対話	1896頃	油彩、画布
		青い花瓶の花々	1904頃	パステル、紙
		黒い花瓶のアネモネ	1905頃	パステル、紙
		● アポロンの戦車	1906-07頃	油彩、画布
		騎馬兵の戦い	1910頃	油彩、画布
		花の中の少女の横顔	1900-10頃	油彩、画布
		イエスとサマリアの女		油彩、画布

展示室2 開館35周年記念 岐阜県美術館と田口コレクション展

2017年7月25日(火)から11月5日(日)
○印は10月1日(日)まで、●印は9月5日(火)から、△印は10月5日(木)から展示

公益財団法人田口福寿会とセイノーホールディングス株式会社からの寄贈による「田口コレクション」。館の入口に設置されたマイヨール《地中海》をはじめ、時宜に応じて重要な美術品が田口コレクションとして館に加わっている。ここでは岐阜県美術館の歩みとともに、田口コレクションのエッセンスというべき作品を厳選して紹介した。

作者名	(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材
【庭園】				
ピエール＝オーギュスト・ルノワール	(1841-1919)	勝利のヴィーナス	1914	ブロンズ
アリスティド・マイヨール	(1861-1944)	地中海	1902-05	ブロンズ
【ホール】				
ヴァレリアーノ・トルッピアーニ	(1937-)	錨を上げる	1975	ブロンズ、アルミニウム、鉄
【展示室2】				
カミュー・ピサロ	(1830-1903)	牛の番をする農婦、モンフコー	1875	油彩、画布
オディロン・ルドン	(1840-1916)	女漁師		パステル、紙
		ダブル・プロフィル		ペン、木炭、紙
オーギュスト・ロダン	(1840-1917)	○ イヴ	1883頃	大理石
熊谷 守一	(1880-1977)	● 朝のはちまり	1969	油彩、板
ジョルジュ・ブラック	(1882-1963)	緑の円卓	1943頃	油彩、画布
藤田 嗣治	(1886-1968)	○ 夢	1925	油彩、画布
		猫	1949	油彩、画布
矢橋 六郎	(1905-1988)	家が建つ	1958	油彩、画布
		田圃の雪降り (雪の降る田圃)	1961	油彩、画布



展示室1-C ルドン ヲ カイボウスル



展示室2 岐阜県美術館と田口コレクション展

作者名	(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材
ペリクレ・ファッツイーニ	(1913-1987)	少年とカモメ	1940-44 鋳造1986	ブロンズ
エミリオ・グレコ	(1913-1995)	マリア・バルダッサレ	1967	ブロンズ
三尾 公三	(1923-2000)	Encore	1977	アクリル絵具、板
		夢幻空華(B)	1999	アクリル絵具、板
小島 俊男	(1935-2018)	無題	1968-69	油彩、画布
荒川 修作	(1936-2010)	アルファベットの皮膚	1966	シルクスクリーン、マイラー
		最後の次に	1967-71	シルクスクリーン、紙
		夕方、そのときに	1974	リトグラフ、シルクスクリーン、紙
		忘れるということ(掘り起こされて出し尽くしていること)	1974-75	リトグラフ、シルクスクリーン、空押し、コラージュ、紙
		偶然の墓	1974-80	リトグラフ、シルクスクリーン、紙
		閃光の引力	1977	リトグラフ、シルクスクリーン、エンボス(空押し)、コラージュ、紙
		点・空白	1978	リトグラフ、シルクスクリーン、紙
		空白の領域の中で	1980	リトグラフ、シルクスクリーン、紙
		場所のない重さ No. 1	1981	リトグラフ、シルクスクリーン、紙
李 禹煥	(1936-)	● 照応	2003	岩絵具、油、画布
		● 対話	2007	岩絵具、油、画布
土屋 禮一	(1946-)	● 桜樹	2008	紙本着色
		● 輝	2009	紙本着色
遠藤 利克	(1950-)	● 円筒形の円環の彫刻のためのプラン	1990	鉛筆、真鍮、パテ、板
パトリック・トザニ	(1954-)	△ 雨	1986	チバクローム・プリント、印画紙
		△ 雨プラス	1986	チバクローム・プリント、印画紙

展示室外の作品

作者名	(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材
【美術館ホール、ロビー】				
ジャコモ・マンズー	(1908-1991)	大きな枢機卿	《Such Such Such》対象作品 1982	ブロンズ
ジュリアーノ・ヴァンジ	(1931-)	子どもを連れた男 No.2	《Such Such Such》対象作品 1974	ニッケル、銀、大理石、象牙
ヴァレリアーノ・トルッピアーニ	(1937-)	夜の番人	《Such Such Such》対象作品 1980	銅、アルミニウム